

年間指導計画 0歳児(組) ※3 か月から 23 か月までの月齢を対象に概ね 3 か月ごとに立案すること。

年度

【年間目標(育みたい子どもの姿)】		・全体的な計画に基づき、立案すること		施設長	主任	担任
期	期(か月~ か月)	期(か月~ か月)	期(か月~ か月)	期(か月~ か月)	期(か月~ か月)	期(か月~ か月)
ねらい	養護	<p>※ 指導計画は、養護と教育の視点をもって立案すること。</p> <p>0歳児の「期」については、3か月から 23 か月までの月齢を対象に概ね3か月ごとに区分すること。</p> <p>◎「養護」とは、子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育士等が行う援助や関わり。</p> <p>◎「教育」とは、子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるための発達の援助。</p> <p>○「ねらい」は、保育の目標をより具体化したもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生命を保持し、その情緒の安定を図るための保育士による援助や関わり ・子どもが保育所において、安定した生活を送り、充実した活動ができるように、保育を通じて育みたい資質・能力を、子どもの生活する姿から捉えたもの。 <p>○「内容」は、「ねらい」を達成するために、子どもの生活やその状況に応じて保育士等が適切に行う事項と、保育士等が援助して子どもが環境に関わって経験する事項。</p>				
	教育					
内容	養護 生命の保持 情緒の安定					
	教育 身体的発達に関する視点 社会的発達に関する視点 精神的発達に関する視点	<p>・子どもの生活の連続性を踏まえ、家庭と子育てについての相互理解を深める。</p> <p>・地域の機関及び団体の協力を得て、地域の自然、人材、行事、施設等の資源を積極的に活用する。</p>				
	食育	<p>・子どもの姿を通して、具体的な取り組みや、援助、配慮が適切であったかなど、自己の保育を分析、考察して次へ生かしていく。</p>				
【家庭・地域との連携】			【評価・反省】			

※身体的発達に関する視点「健やかに伸び伸びと育つ」、社会的発達に関する視点「身近な人と気持ちが通じ合う」、精神的発達に関する視点「身近なものに関わり感性が育つ」